

# 農研機構 農業環境変動研究センターの組織

所長

企画管理部

次長、企画連携室、管理課、リスク管理室

温暖化研究統括監

農業環境変動研究センターは、環境変動に柔軟に対応するための適応技術や環境保全を重視した持続可能な農業生産に貢献する技術を開発・発信します。

## 気候変動対応研究領域

～地球温暖化に挑む～

影響予測ユニット  
温室効果ガス削減ユニット  
土壌炭素窒素モデリングユニット  
作物温暖化応答ユニット  
温暖化適応策ユニット

気候変動による農業生産への影響を予測するとともに、温室効果ガスの排出削減など温暖化の緩和に役立つ技術を開発します。また、気候変動に対する農作物の応答機構を解明し、温暖化に適応するための農業生産技術を提案します。

## 生物多様性研究領域

～多様な生き物を育む～

生物多様性変動ユニット  
生態系サービス評価ユニット  
外来生物影響評価ユニット  
化学物質影響評価ユニット

気候変動や農業の変化にともなう生物多様性の変動を明らかにし、農業生態系がもたらす恩恵を生態系サービスとして評価し利用する研究を進めます。また、外来生物や農薬が生態系に及ぼす影響を評価します。

## 物質循環研究領域

～物質や資源の循環を見つめ直す～

水質影響評価ユニット  
広域循環評価ユニット  
物質変換解析ユニット  
循環機能利用ユニット

農法や資材の変化が土壌・水質に及ぼす影響を明らかにします。また、窒素などの広域循環を評価するとともに、農業環境中の生物を利用した循環機能の改善技術を提案します。

## 有害化学物質研究領域

～食の安全を支える～

環境化学物質分析ユニット  
無機化学物質ユニット  
有機化学物質ユニット  
作物リスク低減ユニット

安全な農作物を生産するため、ヒ素やカドミウムなどの有害元素と残留農薬など有機化学物質について、農作物の汚染リスク予測とリスク低減技術の開発を進めます。

## 環境情報基盤研究領域

～情報で現場とつながる～

土壌資源評価ユニット  
昆虫分類評価ユニット  
農業空間情報解析ユニット  
統計モデル解析ユニット  
総合評価ユニット

環境変動のモニタリング研究を進めるとともに、農業環境情報の解析やモデル化の手法を開発します。また、土壌資源、昆虫・小動物、空間情報など環境基盤情報を統合的に整備し、発信します。

